



し い さ ぎ

臨時号

生活クラブ浦和東支部委員会
<http://club-urawa.sakura.ne.jp>

さいたま市長への提案

浦和東支部 まちづくり委員会

皆さまこんにちは。エネルギー・アクション第2弾として、清水勇人さいたま市長に「私の提案」としてお手紙を送るキャンペーンを展開します。市役所、公民館、図書館、コミセンなど公共施設には必ず「私の提案」さいたま市長清水勇人 行 緑色の封筒が置いてあります。インターネットや携帯からでも「さいたま市長への提案」と入れれば、提案を送れます。

さいたま市は今年5月に「さいたま市気候非常事態宣言」を出し、世界全体の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて1.5°Cに抑えるために、「2050年の温室効果ガス排出実質ゼロを実現するため、省エネルギー化や再生可能エネルギーの利用拡大等に取り組むとともに、先進的な技術・サービスの積極的な導入を進めます」と宣言しました。

そこで、皆さんのご意見を出して、さいたま市が2050年に温室効果ガス排出実質ゼロになるように働きかけましょう。

<具体例>

提案① さいたま市が2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロにするために、2030年までにさいたま市の電力の半分以上を再生可能エネルギーでまかなってください。

市が宣言した2050年の温室効果ガス排出を実質ゼロにするためにはさいたま市の電力の半分以上を2030年までに再生可能エネルギーでまかなう必要があります。幸いにしてさいたま市は日本有数の日照時間が多い都市ですから、太陽光発電に最適です。市立のすべての学校に太陽光パネルが設置されていることは誠に喜ばしいことです。公民館やコミセンを含め市役所、病院、各種施設などの公共施設すべてに太陽光パネルと蓄電設備を設置して再生可能エネルギーの発電を増やしてください。災害時にも大いに役立ちます。

提案② 個人住宅に太陽光パネル、蓄電池を設置する場合の補助金を増やしてください。

現在の補助金では少なすぎます。設置費用の1/3を補助してください。

売電を10年としてパネルの寿命を20年と考えれば設置希望者は格段に増えると思います。

提案③ 低所得者向けの住宅に太陽光パネルと蓄電池を設置して電気代を補助してください。

ドイツではシングルマザーの住宅に太陽光パネルを設置して電気代を支援しています。

提案④ その他 あなたのアイデア

*提案の最後に、ご返事は「参考にします」ではなくて具体的なご返事をお願いしますと一筆書くと違ったご返事がくるかもしれません。ご返事が来たら下記の内田恵津子までお知らせください。

*ご自分で出さずに、まちづくり委員会に頼みたい方は「私の提案」の所定の用紙の必要事項を書いて

浦和東支部 原山地区 61285班 内田恵津子 宛てに配達便で出してください